

2012年

11月30日(金)

午後6:45~8:30

日本経済の「失速」のなかで、労働、教育、社会福祉をはじめ基本的な人権がないがしろにされる傾向が続いています。そうしたなか、人権の保護・推進に向けた市民社会の取り組みの強化が課題となっています。

ヒューライツ大阪は、このたび通常のシンポジウム形式ではなく、上方落語家の桂七福さんの人権落語、およびなぞかけなどの大喜利を通じて、市民が人権課題に気付き「楽習」する機会を設けます。人権の復権をかけた実験です。皆さんと一緒に笑い考えましょう。この企画は、11月23日~12月2日に大阪で繰り広げられる民主主義フェスタ「大阪ええじゃないか」の企画のひとつとして開催します。

プログラム

第一部：桂七福（落語家）の「人権高座」
演題『気づけば高まる人権意識』



桂七福

第二部：大喜利（なぞかけ&あいうえお作文）
登壇者：谷口真由美 /大阪国際大学准教授
堀江有里 /日本キリスト教団牧師
今見ムスターファ /桃山学院大学生
白石理 /ヒューライツ大阪所長

進行：桂七福

御堂会館（南御堂）南館5階ホール

【定員 200名】

大阪市中央区久太郎町 4-1-11
難波別院内(南御堂)

主催



ヒューライツ大阪
HURIGHTS OSAKA

アジア・大平洋人権情報センター

TEL: 06-6543-7003

FAX: 06-6543-7004

メール: webmail@hurights.or.jp

協力



NPO 法人おおさかこども多文化センター



地下鉄御堂筋線「本町」8号出口より南へ 200m
地下鉄中央線「本町」13号出口より南へ 50m

桂七福の「人権高座」と
笑いながら学ぼう「人権ええやんか！」

入場無料!



このイベントは

大阪ええじゃないか

~“変える”に参加する10日間~ の関連企画です

11/23~12/2

www.eejanika.info



桂七福

上方落語家。1965年、徳島県生まれ。国立阿南工業高等専門学校の機械科を卒業後、精密機械メーカーに勤務。1991年、上方落語家・四代目桂福團治に入門。作家の藤本義一さんの命名で「七福」となる。上方落語協会・関西演芸協会・文化庁芸団協に所属。1997年、「徳島を発着として、故郷にこだわって全国を飛び回りたい」との想いで徳島県に戻り再出発。古典落語に加えて、教育や福祉など人権に関わる落語口演・講演講師の活動を展開。地元で多数のテレビ・ラジオ番組にレギュラー出演している。



谷口真由美

大阪国際大学准教授・(公財)世界人権問題研究センター第4部(女性の権利)部長。1975年、大阪生まれ。大阪大学大学院国際公共政策研究科博士後期課程修了。博士(国際公共政策)。専門は国際人権法・ジェンダー法。大阪大学で非常勤講師として担当する日本国憲法の講義で「DJマユミ」として話題をよび、「大阪大学共通教育賞」を4度受賞する。テレビのコメンテーター、新聞の連載などメディアでも活躍。7歳の娘と4歳の息子、夫の4人家族。



堀江有里

信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会(ECQA)・代表、日本基督教団・牧師。キリスト教の牧師として性的少数者の相談業務にかかわる。信仰とセクシュアリティを考えるキリスト者の会(ECQA)を仲間たちと1994年に立ち上げ、現在、代表。社会学研究者。立命館大学・龍谷大学などで非常勤講師を務め、人権論やジェンダー論を担当。1968年京都に生まれ、神奈川に育つ。著書『「レズビアン」という生き方』(新教出版社)ほか。



今見ムスタファ

桃山学院大学国際教養学部の3年生。1991年、アフガニスタン生まれ。8歳のとき祖国から難民としてイランへ避難。その4年後、先に日本に来ていた父が難民認定されたので、2002年に母ときょうだい合わせた家族5人全員で大阪へ。日本では小学5年生から学校に通い始めた。来日後10年のいま、大学で自分の宗教でもあるイスラームを研究しながら、英語の勉強に励んでいる。



白石理

学生の時にアジアの人権運動にかかわり、人権の大切さを経験する。1980年から国際連合職員として難民保護及び援助の後、人権の仕事にたずさわる。2005年国際連合を定年退職し、2006年からアジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪)所長を務めている。

ヒューライツ大阪とは

「ヒューライツ大阪」は愛称で、正式名称は「一般財団法人アジア・太平洋人権情報センター」です。1994年7月に設立した公益法人で、国際人権情報の交流ハブ(拠点)をめざして活動しています。

〒550-0005 大阪市西区西本町1-7-7 高砂堂ビル8F(地下鉄本町駅27番出口すぐ)

TEL: 06-6543-7003 FAX: 06-6543-7004

メール: webmail@hurights.or.jp ウェブサイト: http://www.hurights.or.jp

